



♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

8月後半に宇久井半島で見られるなかまたち！



「アナバチ科 ヤマトルリジガバチ」
体長 15～20mm。体全体に青藍色の美しい金属光沢がある。幼虫のエサにクモを狩る。



「セイボウ科 ミドリセイボウ」
体長 10～13mm。青緑色の体の特徴。ヤマトルリジガバチの巣に卵を産み、幼虫はヤマトルリジガバチの幼虫に寄生して育つ。



「セミ科 アブラゼミ」
全長 53～60mm。茶色のまだら模様の翅のおなじみのセミ。成虫の寿命は最長 1 ヶ月。



☆「シソ科 クサギ」☆
日当たりの良い野原などに生える落葉小高木。甘い香りを放ち、夏間は蝶、夕方は蛾が訪花する。



「キョウチクトウ科 シタキソウ」
海岸沿いの林下に生える常緑つる性の多年草。片側 12cm ほどの袋果がついている。初春頃、袋が裂けはじめる。



☆「クワ科 イヌビワ」☆
雌雄異株の落葉小高木。ビワではなくイチジクの仲間。雌株の果のうは黒色に熟し甘い。



☆「ヒガンバナ科 ハマオモト」☆
一般にはハマユウと呼ばれている。暖地の海岸沿いに生える常緑多年草。日没から強い芳香を放つ。



☆「シソ科 アキノタムラソウ」☆
野原に普通に生える多年草。草丈は 20～80cm にもなる。花は薄紫色で 7～11 月にわたり咲く。



☆「キンポウゲ科 センニンソウ」☆
常緑つる性の半低木。直径 2～3cm の白い花は上を向いて全開する。別名「ウマクワズ（馬食わず）」

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできますよ♪

ようこそ♪ 宇久井ビジターセンターへ♪ 残暑お見舞い申し上げます。
夏バテしないように気をつけましょう！

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター
2022 年 8 月後半号



吉野熊野国立公園 宇久井半島

夏版

フェリーターミナル方面
通行できません

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

赤灯台

地玉(じこく)の浜

駒ヶ崎灯台

千尋の浜 (上地の浜)

松尾展望広場

外の取



凡例

- 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段

木のすき間から浜が見えます。

木のすき間から
海が見えます。

ハマオモト
ハマナデシコ
ハマゴウ
ハマナタマメ
トベラ

メジロ
キシバト
ヒヨドリ
ウグイス

マルバウツギ

上野展望台

オガタマノキ

蛭子神社跡地

ヤブツバキ

ハゼノキ
(メジロがよく食べに来ます)

ヒサカキ

カラスザンショウ

ヒサカキ

アオノクマタケラン

クスノキ

スタジイ

タイミンタチバナ

ヤブニッケイ

カンコノキ

水壺の跡

灯台まであと4分

ネズミモチ

ヒメユズリハ

モチノキ

モチノキ

モチツツジ

タブノキ

ヤブツバキ

ヤマモモ

至休暇村

トベラ

ビジターセンター

ヤブツバキ

アキグミ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ